

所属：教育学部・教育学研究科 社会科教育講座 歴史学 日本史 藤田達生研究室

教授 藤田 達生 (ふじた たつお)

カテゴリ) 歴史・社会・地理・文化、教育学・心理学・哲学

《一言アピール》 津城復元、博物館設置、大河ドラマ「高虎」を実現し、津市を元気にしよう！

研究テーマ

- 日本近世国家成立史の研究
- 織田信長・豊臣秀吉・徳川家康研究
- 藤堂高虎・藤堂藩研究
- 城郭・城下町の復元的研究

絵図よりCG復元した伊勢木造城
(三重大学全学シーズ集HPより) →

Research Themes



絵図よりCG復元した伊勢木造城

所属学会

- | | | |
|----------|------------|-------------|
| ■ 織豊期研究会 | ■ 日本史研究会 | ■ 大阪歴史学会 |
| ■ 歴史学研究会 | ■ 中世史研究会 | ■ 三重大学歴史研究会 |
| ■ 伊予史談会 | ■ 伊勢中世史研究会 | |

主な保有技術

- 古文書調査
- 城郭・城下町調査

審査委員など

- 新居浜市別子銅山あかがねエッセイ賞選考委員

論文

- 初期松山城縄張考/伊豫史談/366/11-29/2012
- 近世前期藤堂藩伊賀領の支配構造—/三重大学歴史都市研究センター・ニュースレター/2/18-28/2012
- 伊予時代の藤堂高虎—文禄・慶長期の大名配置—/三重大学歴史都市研究センター・ニュースレター/1/32-52/2011
- 城下町生活の息吹を伝える古文書群/伊賀上野東町文書/伊賀市古文献刊行会/252-254/2010
- 関白の越中出陣/図録秀吉越中出陣/富山市郷土博物館 /6-10/2010
- 湯築廃城期考/伊豫史談/358/1-14/2010
- 城主由緒の創造—伊予国宇摩郡藤田氏系図を素材として—/四国中世史研究/10/57-74/2010
- 「鞆幕府」論/芸備地方史研究/268・269/48-73/2010
- 小牧・長久手の戦いと羽柴政権/愛知県史研究/12/1-14/2009
- 織豊期大名軍制と交戦権/織豊期研究/10/19-38/2008
- 一身田寺内町の形成過程/ふびと/59/2-13/2007
- 蒲生氏/福田千鶴編『新選 御家騒動』上/新人物往来社/34-63/2007
- 港湾都市・安濃津から城下町・津へ/都市をつなぐ/新人物往来社/2007
- 織田政権と謀反/ヒストリア/206/81-106/2007
- 織田信長の東瀬戸内支配/小山靖憲編『戦国期畿内の政治社会構造』/和泉書院/307-330/2006
- 付城戦の展開/中世城郭研究/20/219-224/2006

ほか、2枚目以降につづく

著書

- 『秀吉と海賊大名』単著(中央公論新社、2012)
- 『信長革命—「安土幕府」の衝撃』単著(角川書店、2010)
- 『藤堂藩の研究 論考編』編著(清文堂、2009)
- 『秀吉神話をくつがえす』単著(講談社、2007)
- 『都市をつなぐ』共編著(新人物往来社、2007)

ほか、2枚目以降につづく

関連ホームページ

- | | |
|--------------------|---|
| ■ 伊勢中世史研究会 | http://mietyusei.bakufu.org/ |
| ■ 織豊期研究会事務局 | http://www.shokuhou.edu.mie-u.ac.jp/ |
| ■ 三重大学教育学部社会科教育コース | http://www.cc.mie-u.ac.jp/~le21101/index.htm |
| ■ 三重大学教員紹介 | http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/2361.html |

☆詳細は、HPをご覧ください。

論文 (つづき)

- 近世寺内町の形成過程—伊勢—身田の場合—/Mie history /17/1-12/2006
- 伊予八藩成立以前の領主と城郭/西南四国歴史文化論叢『よど』/7/1-14/2006
- 藤堂高吉関係史料の紹介/ふびと/57/50-59/2005
- 「神君伊賀越え」再考/愛知県史研究/9/1-15/2005
- 「天正の陣」後の伊予国衆—新居浜市教育委員会所蔵「野田家文書」を素材として—(下)/伊豫史談/336/1-11/2005
- 「天正の陣」後の伊予国衆—新居浜市教育委員会所蔵「野田家文書」を素材として—(上)/伊豫史談/335/1-11/2004
- 戦争と城/日本史講座5 近世の形成/東京大学出版会/253-282/2004
- 本能寺の変と信州/長野県立歴史館開館10周年記念秋期展図録/74-76/2004
- 初瀬街道沿いの城郭群/歴史的・文化的資産、風情の保存活用のための社会システムの構築(研究代表者浅野聡 平成15年度三重大学・三重県「歴史文化的景観研究会」研究報告書)/67-76/2004
- 日根荘の沿革/史跡日根荘遺跡保存管理計画書/1-4/泉佐野市教育委員会/2003
- 北畠氏と織豊政権/伊勢北畠氏と中世都市・多気/36-40/三重県美杉村教育委員会/2001
- バテレン追放令の布達とその背景/ふびと/53/33-47/2001
- 明智光秀の政権構想/安土城考古博物館特別展図録/70-77/2001
- 濃尾武士団と豊臣政権—「大洲加藤文書」の世界—/織豊期研究/3/68-75/2001
- 海賊禁止令の成立過程/三鬼清一郎編『織豊期の政治構造』/吉川弘文館/286-308/2000
- 徳川将軍家の創出/年報中世史研究/25/87-115/2000
- 渡り歩く武士—和泉真鍋氏の場合—/泉佐野市史研究/6/1-18/2000
- 刀剣書の成立/三重大学教育学部研究紀要/51/157-182/2000
- 織田政権と尾張—環伊勢海政権の成立—/織豊期研究/1/3-22/1999
- 「公方」から「天下」へ/ヒストリア/166/1999
- 藤堂氏の伊予支配/「社会科」学研究/36/1-18/1999
- 秀吉書札にみる豊臣政権像—小林清治氏の近業に学んで—/日本史研究/437/24-39/1999
- 近世成立期の首都京都—仁木宏氏『空間・公・共同体—中世都市から近世都市へ—』に接して—/歴史科学/154/1-11/1998
- 村の侍と兵農分離—伊賀の事例を中心に—(下)/人民の歴史学/134/22-32/1997
- 村の侍と兵農分離—伊賀の事例を中心に—(上)/人民の歴史学/133/1-10/1997
- 織田政権から豊臣政権へ—本能寺の変の歴史的背景—/年報中世史研究/21/131-157/1996
- 兵農分離と郷土制度—和歌山藩隅田組を中心に/国立歴史民俗博物館研究報告/69/79-116/1996
- 小物成の成立に関する一視点—近世初頭の山支配を素材として—/年報中世史研究/20/143-167/1995
- 豊臣政権と天皇制—九州国分から聚楽行幸へ—/歴史学研究/667/17-32/1995
- 豊臣期の織田氏—信雄像の再検討—/安土城考古博物館特別展図録/72-81/1994
- 戦国・織豊期にみる都市の変容—丹波八上城とその城下町を素材として—/ヒストリア/143/1-26/1994
- 豊臣政権と国分/歴史学研究/648/18-31/1993
- 近世初頭の開発と村落—和泉国日根郡を中心に—/日本史研究/369/25-46/1993
- 小早川隆景の伊予支配/「社会科」学研究(愛媛大学「社会科」学研究会)/25/34-42/1993
- 兵農分離と売券/新しい歴史学のために/206/1-9/1992
- 室町末・戦国初期にみる在地領主制の達成—近江国朽木氏を素材として—/文化学年報(神戸大学文化学研究科紀要)/11/45-135/1992
- 織豊系城郭論序説/神戸大学史学年報/6/24-50/1991
- 中世後期の村落/日本村落史講座/4/雄山閣出版/255-268/1991
- 豊臣期国分に関する一考察—四国国分を中心に—/日本史研究/342/28-48/1991
- 蒲生氏/日本の名族/8/新人物往来社/93-127/1989
- 地方の土—揆/戦乱の日本史/6/第一法規出版株式会社/106-109/1988
- 和泉国日根荘について—研究の成果と課題—/ヒストリア/116/41-59/1987
- 地域的—揆体制の形成と展開—近江国甲賀郡を中心に—/ヒストリア/109/19-39/1985
- 地域的—揆体制の展開—菅浦惣荘における自治—/日本史研究/273/1-30/1985

著書 (つづき)

- 『小牧長久手の戦いの構造 戦場論(上)』編著(岩田書院、2006)
- 『江戸時代の設計者—異能の武将・藤堂高虎—』単著(講談社、2006)
- 『本能寺の変の群像—中世と近世の相剋—』単著(雄山閣出版、2001)
- 『戦国・織豊期城郭論—丹波国八上城遺跡群に関する総合研究—』編著(和泉書院、2000)
- 『近世成立期の大規模戦争 戦場論(下)』編著(岩田書院、2006)
- 『伊勢国司北畠氏の研究』編著(吉川弘文館、2004)
- 『謎とき本能寺の変』単著(講談社、2003)
- 『日本近世国家成立史の研究』単著(校倉書房、2001)
- 『日本中・近世移行期の地域構造』単著(校倉書房、2000)

☆詳細は、HPをご覧ください。